



2022 イベントカレンダー

(営業時間 11:00 ~ 15:00 カフェ:カフェ営業日)

1	木		16	金	カフェ オープン
2	金	カフェ オープン	17	土	カフェ/手作り教室 東大寺ボランティア
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月		20	火	カフェ/チェロ教室
6	火	カフェ/体操教室	21	水	
7	水		22	木	
8	木		23	金	カフェ/クラフト・二胡教室
9	金	カフェ/チェロ・二胡教室	24	土	カフェ/野菜販売
10	土		25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	カフェ オープン
13	火	カフェ オープン	28	水	
14	水		29	木	
15	木		30	金	
			31	土	

＜ 出原佳代先生 体操教室 ＞

12/6 (火) 13:30 ~

音楽に合わせて体を動かし
健康寿命をのばしましょう♪



＜ 森脇眞理子先生 二胡教室 ＞

12/9・23 (金) 12:30 ~

中国の伝統的な美しい擦弦楽器。
まずは見学だけでもお気軽にどうぞ!



＜ 石川泰羽先生 チェロ教室 ＞

12/9 (金)・20 (火)

体験レッスン受付中! お子さまから大人の方まで
チェロを弾いてみたい方お気軽に体験にいらしてください♪



＜ 久賀裕子先生 クラフト教室 ＞

12/23 (金) 11:00 ~

開くとパツと飛び出す手作りの
カード作りしてみませんか? 参加費: 300円



＜ 田原新鮮野菜販売 ＞

12/24 (土) 10:30 ~

無くなり次第終了です。



介護とテクノロジー

介護の人材不足を補う手段としてテクノロジーを利用することについては賛否両論があると伺います。介護は人が通る道筋であり、「人をケアする、人にケアされる」時に大切なことは、双方のコミュニケーション、良好な人間関係です。「介護は人」ということになります。

介護テクノロジーの条件は、ケアの質が上がること、双方が幸せになることで、新しいライフスタイルの想像↓創造です。テクノロジー(センサー、ロボットコンピュータなど)の役目は、あくまでも人のアシスト(助っ人)であり、人の尊厳を守る、自立支援を行う、人間中心で、不易流行であることです。

二人介助でない安全にできないことをロボットを利用することで、安心安全に一人で行う仕事として職員やご利用者に認めていただきます。たとえば、ある病院のロメディカルとして活躍するホスピー(病院内自律搬送ロボット)は、職員さんにも患者さんにも受け入れられ、なくてはならない存在のように。

洗濯機の歴史をみていくと、紀元前3000年から洗濯は行われていて、1797年洗濯板が発明、1800年代にかく拌洗濯機が考案、1930年日本発の電気洗濯機が販売されました。1960年代の洗濯機普及率は50%、1970年代には100%となり、現在は全自動洗濯機乾燥機と、進化し続けています。

昔、洗濯は人の手で行う、その後、機械で行うと、常識が変化しました。たとえ技術的に未熟であっても、人々が積極的に使い、普及率が高まると、同時に技術も進歩します。テクノロジーの導入、成長、成熟においては、社会(人々)の変化と技術革新が必要です。

安心して高齢を迎えることのできる未来を創造していくために、介護現場のテクノロジーも、人の尊厳を守り、安全に配慮され、人の幸せにつながるため、社会(人々)に必要とされ、技術が向上し洗濯機のように、なくてはならない存在になることを願っています。